

令和8年9月11日（金）



PRESS RELEASE

田中芳男没後 110 年特別展「田中芳男大博覧会」を開催します



展覧会名：田中芳男没後 110 年特別展「田中芳男大博覧会」

会 期： 令和8年10月10日（土）～11月15日（日）

会 場： 飯田市美術博物館展示室 A、展示室 B 計 2 室

展 示 物： 令和5年度に当館に寄贈された田中芳男関係資料を中心に約 200 点を展示予定

観 覧 料： 一般 500 円、高校生以下無料

【アピールポイント】

近代日本の殖産興業を推進し「日本の博物館の父」ともいわれる田中芳男（飯田出身 1838～1916）。その生涯は日本の「学問」が成立していく歴史の一部であり、日本の博物館・博覧会が成立するあゆみそのものでもありました。田中が活躍した幕末～明治時代は、近代的な新しい制度が次々と整備された激動の時代。田中はその最先端に立って、さまざまな役目を負うことになりました。田中の業績を振り返れば、日本が近代化していく過程がみえてきます。

美術博物館では没後 110 年の節目に合わせ、田中が尽力した万国博覧会の資料や、近年当館へ寄贈いただいた資料を中心に、寄贈品の初披露も兼ねて、田中芳男が創造した豊かな知の世界に迫ります。

なお、開催日前日に、以下の通り内覧会を行います。ご参加お待ちしております。

日 時：令和8年10月9日（金）15:00～

集合場所：美術博物館正面展示室（展示室 B 第一会場）前

案 内：織田顕行（本展担当学芸員）

添付資料の有無

☐ なし ☒ あり（別添のとおり）

市ウェブサイトへの掲載

☐ I D （ ）

☐ 後日掲載（美博公式 HP に掲載）

発表の趣旨

☐ 政策・施策・事業等の発表

☒ イベント等の事前告知

☒ 当日の取材依頼 ☒ 市民・対象者等に対する周知依頼

☐ イベント・事故等の事後告知

☐ その他



問い合わせ

教育委員会 美術博物館 学芸係

担当：織田顕行

TEL：0265-22-8118（内線 4240）

FAX：0265-22-5252

mail：bihaku@iida-museum.org

没後110年特別展「田中芳男大博覧会」付属事業
トークショー「“田中芳男”になった私」

概 要：

NHK連続テレビ小説『らんまん』（2023年）で、飯田出身の「日本の博物館の父」田中芳男をモデルとした「里中芳生」を演じられた、いとうせいこうさんをお招きします。おそらく史上初めて田中芳男を演じた役者ならではの視点から、その人物像について深く語っていただきます。

いとうさんは、作家、俳優、ラッパーとしてジャンルを超えた幅広い活躍で知られています。先のドラマ出演に加え、田中芳男の半生を描いた志川節子氏の小説『博覧男爵』（2021年）では、文庫版のあとがきを執筆されており、田中芳男という人物に深くコミットされています。

また、信州にゆかりのお仕事として諏訪信仰を題材としたドキュメンタリー映画『鹿の国』（2025年）でナレーションを務めています。ご両親がそれぞれ岡谷、上諏訪のご出身ということもあり、信州とのゆかりが非常に深い方でもあります。

（開催概要）

出 演：いとうせいこう氏（クリエイター、作家） 聞き手：織田顕行（飯田市美術博物館学芸員）

日 時：令和8年10月18日（日） 13時30分～15時00分

会 場：鼎文化センター（飯田市鼎中平 1339-5）

定 員：300名（参加無料）

※駐車台数に限りがありますので、ご来場の際は乗り合わせや公共交通機関のご利用にご協力ください

申込方法：美術博物館公式ホームページ内の電子申請（「ながの電子申請サービス」に接続します）または電話による事前申込制（先着順）

※Fax、メールでの受付はできません。

※申し込みが集中した場合、電話が繋がりにくくなりますので、できるだけWebでの申込にご協力ください。

参加費：無料

申込期間：9月16日（水）～10月11日（日）



【申込専用のURL】

https://apply.e-tumo.jp/city-iida-nagano-u/offer/offerList_detail?tempSeq=75115

いとうせいこう氏プロフィール

1961年生まれ、東京都出身。1988年に小説「ノーライフキング」でデビュー。1999年、「ボタニカル・ライフ」で第15回講談社エッセイ賞受賞、「想像ラジオ」で第35回野間文芸新人賞受賞。近著に「鼻に挟み撃ち」『「国境なき医師団」を見に行く』『小説禁止令に賛同する』『今夜、笑いの数を数えましょう』『ど忘れ書道』『ガザ、西岸地区、アンマン』『福島モノログ』『われらの牧野富太郎！』『今すぐ知りたい日本の電力』『ラジオご歓談！爆笑傑作選』『東北モノログ』『能十番』『見仏記 三十三年後の約束』『日日是植物』などがある。みうらじゅんとは共作『見仏記』で新たな仏像の鑑賞を発信し、武道館を超過員にするほどの大人気イベント『ザ・スライドショー』をプロデュースする。現在はnoteで「ラジオご歓談！」「見仏記」を配信中。テレビのレギュラー出演にテレビ朝日「AI大作戦」などがある。音楽活動においては日本にヒップホップカルチャーを広く知らしめ、日本語ラップの先駆者の一人である。現在は、ロロロ（クチロロ）、いとうせいこう is the poet で活動。NHK「らんまん」では田中芳男をモデルにした里中芳生役を演じた。

飯田市美術博物館
〒395-0034
長野県飯田市追手町 2-655-7
TEL 0265-22-8118
<https://www.iida-museum.org/>
担当：織田顕行

飯田市美術博物館
特別展

「八六七年ハリ万博記念襷紗」(当館蔵)



小地球儀(当館蔵)

田中芳男 大博覧会

日本の博物館の父
没後二〇年

田中が尽力した万国博覧会の資料など
およそ二〇〇点の資料により
田中芳男が創造した豊かな知の世界に迫ります。



「令和八年」
10月10日(土) ~ 11月15日(日)
開館時間 ◆ 午前9時30分 ~ 午後5時 (入館は午後4時30分まで)
休館日 ◆ 10月13日・19日・26日・11月2日・4日・9日
観覧料 ◆ 一般 500円(400円) ◆ 高校生・小中学生【無料】
主 催 ◆ 飯田市美術博物館

※()内は20人以上の団体料金

※障がい者手帳をお持ちの方および介添えの方は団体割引料金です。

※無料、割引の対象になる方は、それぞれ証明できるものをご提示ください。

※「年間パスポート」をお持ちの方は、購入日から1年間、何回でも
展示ご覧いただけます。



iida city museum

飯田市美術博物館

日本の博物館の父 田中芳男 大博覧会

近代日本において殖産興業を推進し「日本の博物館の父」とも称される田中芳男(1838-1916)。その生涯は近代日本における学問の形成史の一端であり、何より日本の博物館・博覧会成立のあゆみそのものでもありました。没後110周年の節目となる本展では、田中が尽力した万国博覧会の資料など、近年の寄贈品の初披露を兼ねたおよそ200点の資料により、田中芳男が創造した豊かな知の世界に迫ります。



田中芳男(1838-1916)

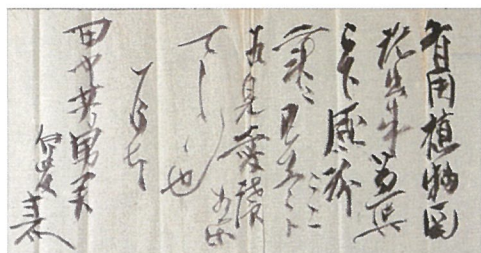
飯田出身。幕末に尾張へ出、後に幕府に仕え、1867年のパリ万博に参加。維新後は文部省や内務省、農商務省の役人として博覧会の開催や博物館の設置に従事。晩年、貴族院議員となり、大正4年(1915)に「男爵」を授かる。



舎密局時代の写真(慶応2年)



内国勸業博覧会美術館之図(明治10年)

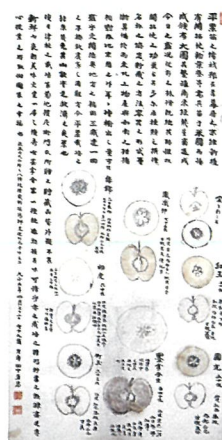


田中芳男宛 伊藤圭介書簡



袱紗 フィラデルフィア万博記念品(1876年)

王果之北東



田中芳男書「東北之果王」(大正5年)



田中芳男君七六展覧会の様子(同記念誌より転載)

トークショー

“田中芳男”になった私

令和8年10月18日(日)

時 間/午後1時30分～3時00分

会 場/県文化センター

出 演/いとうせいこう氏(クリエイター・作家)

聞き手/織田顕行(本館学芸員)

※駐車台数に限りがありますので、ご来場の際は乗り合わせや公共公共交通機関のご利用にご協力ください。

申込方法/美術博物館公式ホームページ内の電子申請または電話による事前申込制(先着順)

※FAX・メールでの受付はできません。

※申し込みが集中すると電話がつながりにくくなりますので電子申請による申し込みにご協力ください。

申込期間/令和8年9月16日(水)～10月11日(日)

※電話受付時間:午前9時30分～午後5時

定員300名
参加無料



いとうせいこう氏

1961年生まれ、東京都出身。小説・エッセイの執筆をはじめ、テレビ番組への出演、日本語ラップの先駆者として音楽活動も行う。主な著書に「ノーライフキング」、「ポタニカル・ライフ」、「想像ラジオ」、「日は植物」。2023年放送のNHK朝ドラ「らんまん」では田中芳男をモデルとした「里中芳生」役で出演。

ワークショップ

田中芳男にちょうせん

とう しゃ
「撮写」 こすり出し お絵かき 体験

特別展期間中の毎週土・日曜日

※ただし10月17日(土)、18日(日)は休止します。

時 間/①午前10時～正午 ②午後1時30分～4時

会 場/美術博物館ロビー

指 導/飯田・城下町サポーターの皆さん



展示解説

①令和8年 10月 12日(月・祝) 13:30～

②令和8年 11月 3日(火・祝) 10:30～

—— 解説/織田顕行(本館学芸員) ——



- JR飯田駅から徒歩20分
- 高速バス「飯田駅」停留所から徒歩20分
- 中央自動車道 飯田ICから車で15分
- 中央自動車道 座光寺SICから車で15分



飯田市美術博物館 iida city museum

〒395-0034 長野県飯田市追手町2-655-7

TEL0265-22-8118 FAX 0265-22-5252

<https://www.iida-museum.org/>

展覧会情報・トークショーの
申し込みはこちら➡

